

(9) 5大学による教育連携

平成8年に始まった山形大学、徳島大学、愛媛大学、群馬大学それに熊本大学による教育・研究交流活動の一環として、平成16年度から途切れることなく続いている5大学連携教育シンポジウムは、令和2年度にCOVID-19感染拡大防止の観点から中止となったのち、令和3、4年度はオンラインでの開催となった。

山形大学を幹事校とした令和4年度の第17回目の5大学連携教育シンポジウムのプログラムを示す。

令和4年度 5大学連携教育シンポジウムプログラム

日時： 令和4年9月16日（金）10：30～15：45

会場： 山形大学 工学部4号館中示範C教室（Zoomによるオンライン開催）

10：30～ 接続待機時間

(1) 10：35～10：40 開会式（中示範C教室） 司会 増原 陽人（山形大学）

○開会の挨拶 山形大学工学部副学部長 齊藤 敦

(2) 10：40～11：40 セッションA（学生発表） 司会 天谷 賢児（群馬大学）

○テーマ：「コロナ禍での大学生活を通じて自分が得たもの」

A-1 徳島大学 10：40～10：52（発表10分、質問2分）

「コロナ禍の学生プロジェクトにおけるアイデア共有方法とその効果
～ゲームクリエイイトプロジェクトの経験から～」

平木 竣祐（徳島大学総合科学部社会総合科学科地域創生コース B2）

A-2 愛媛大学 10：52～11：04（発表10分、質問2分）

「私の在宅研究法」

吉井 達也（愛媛大学大学院理工学研究科電子情報工学専攻電気電子工学コース M2）

A-3 群馬大学 11：04～11：16（発表10分、質問2分）

「コロナ禍 vs 私たちの大学生活 ～コロナ禍で得られたGFLでの経験～」

吉田 聖（群馬大学理工学部化学・生物化学科 B4）

張 翰寧（群馬大学理工学部環境創生理工学科 B3）

A-4 熊本大学 11：16～11：28（発表10分、質問2分）

「コロナ禍におけるボランティア活動」

山口 賢人（熊本大学大学院自然科学教育部 博士前期課程

土木建築学専攻 地域デザイン教育プログラム M1）

A-5 山形大学 11：28～11：40（発表10分、質問2分）

「コロナ禍での研究活動とその展開」

森川 結策（山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻 M1）

≪ 昼食休憩 : 11：40～12：45 ≫

(3) 12:45~14:25 セッションB (教員発表)

司会 井原 栄治 (愛媛大学)

○テーマ: 「コロナ禍における大学教育の在り方」

B-1 徳島大学 12:45~13:05 (講演15分、質疑5分)

「コロナ禍におけるプロジェクト活動の課題と可能性」

森口 茉莉亜 (徳島大学高等教育研究センター学修支援部門創新教育推進班
創新教育コーディネーター)

B-2 愛媛大学 13:05~13:25 (講演15分、質疑5分)

「コロナ禍は大学教育を変えたのか?」

黄木 景二 (愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻生産システム学・教授)

B-3 群馬大学 13:25~13:45 (講演15分、質疑5分)

「群馬大学におけるオンライン講義等の取組」

園山 正史 (群馬大学大学院理工学府分子科学部門 副学府長 (教育担当)・教授)

B-4 熊本大学 13:45~14:05 (講演15分、質疑5分)

「交通計画学」でのオンライン講義の工夫」

円山 琢也 (熊本大学大学院先端科学研究部
社会基盤環境部門都市地域計画分野・教授)

B-5 山形大学 14:05~14:25 (講演15分、質疑5分)

「オンライン・ハイブリッド講義への取り組みと学生からのフィードバック」

落合 文吾 (山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻・教授)

《休憩10分》

(4) 14:35~15:35 特別講演

司会 増原 陽人 (山形大学)

○テーマ: 「デジタルを活用した大学教育高度化プラン」

講演者: 野々村 美宗 (山形大学理事特別補佐・工学部長特別補佐)

大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻・教授)

(5) 15:35~15:45 閉会式

司会 増原 陽人 (山形大学)

○閉会の挨拶 山形大学工学部長 黒田 充紀

○次期開催大学挨拶 徳島大学大学院社会産業理工学研究部・教授 寺田 賢治

なお、本シンポジウムの詳細は開催当番大学により作成された「令和4年度 5大学連携教育シンポジウム」報告書にて紹介されている。